



詳細有限要素解析を利用した構造物の解析

減災復興政策研究科 永野 康行

キーワード 減災復興学、FEM解析、超詳細シミュレーション**研究概要**

近年の計算機と計算力学の発展により、対象構造物の3次元形状を忠実に再現したモデルを用いた有限要素解析(詳細有限要素解析)を研究してきている。実大建築構造物の解析事例もいくつか報告されており、将来的に従来の梁要素を用いた解析に代わる解析手法として期待されている。永野研究室では、最新の解析技術の将来への展望を見据え、詳細有限要素解析の技術動向や建築構造設計への活用に向けた研究シーズを公開する。

アピールポイント

実大実験にかわる完全なシミュレーションを
詳細有限要素解析により実現する。

応用分野

・安心安全なまちづくり・建築物の構造設計・減災都市の実現

